



ハッピーごまちゃん®

広報

やしお

No.785

平成28年
(2016年)

4月号

毎月10日発行

QRコード



●発行／八潮市 ●編集／秘書広報課 〒340-8588八潮市中央1-2-1
TEL 048(996)2111(代表) ホームページ <http://www.city.yashio.lg.jp/>
FAX 048(995)7367 Eメール hishokoho@city.yashio.lg.jp

やしお840メール配信中
空メール画面になるので何か一文字入れて送信してください。



花桃を眺める皆さん(中川やしおフラワーパーク)



大声コンテスト(中川やしおフラワーパークイベント会場のステージ)

3月10日から30日まで、中川やしおフラワーパークで、「花桃まつり」が開催されました。特別イベントは、20日に開催され、桃色(ピンク)で全員集合、大声コンテスト、手ぶらでバーベキューなどが行われ、約1万8千人の来場者でにぎわいました。また、同時開催の「水辺の楽校特別イベント」では、和船遊覧体験や、おやこ写生大会が行われました。

問 商工観光課 ☎479

水辺の楽校特別イベント同時開催

第11回 川の駅・中川やしお花桃まつり



広報紙配信アプリ「i 広報紙」をご利用ください

市は、広報やしおをより多くの方に読んでいただくため、(株)ホープが運営する「i 広報紙」の導入を開始しました。

右のQRコードからアプリをダウンロードしてご利用ください。ダウンロードは無料ですが、通信料は利用者の負担です。



問 秘書広報課 ☎423



和船遊覧体験(中川やしお水辺の楽校)



手ぶらでバーベキュー(フラワーパークマリーナ)

市の人口と世帯数

平成28年(2016年)3月1日現在		前月比
人口	86,154人	(+31人)
男	44,757人	(+18人)
女	41,397人	(+13人)
世帯	38,133世帯	(+61世帯)

今月の主な内容

行政不服審査法が改正されました／公共下水道に早めの接続を！	2	おしらせHOTコーナー 案内・催し・募集	6~9
平成28年度市の予算をお知らせします	3	5月各種無料相談／840伝言板	11
第5次八潮市行政改革大綱・実施計画を策定／八潮市人口ビジョンおよび八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定	4	ふるさと納税(寄附金)にお礼の品を贈呈／八潮市犯罪情報の住民提供等に関する協定を締結／やしお840メール配信サービスにご登録ください	12
市政の執行状況および施政方針／65歳からの健康づくり	5		



詐欺に注意しましょう

【振り込め詐欺被害防止合言葉】▶現金は、本人にしか渡しません。▶振り込みません。知らない人の口座には。▶すぐ相談。電話で「お金」と言われたら。

行政不服審査法が改正されました

行政不服審査法は、行政庁の処分その他公権力の行使にあたる行為に関する不服申立てについての一般法であり、個別法に特別の定めがある場合を除き、国・地方を問わず、行政庁の処分幅広く適用されています。

この行政不服審査法について、公正性の向上、使いやすさの向上などの観点から、制定以来、およそ50年ぶりに抜本的に見直しされ、4月1日から新たに施行されました。本市でも、新たな行政不服審査制度が始まることに伴い、体制の整備を図ります。

行政不服審査制度とは

行政庁が行った処分などに関し、市民などがその見直しを求め、行政庁に不服を申し立てる制度です。簡易迅速な手続きにより、その処分に対する違法性や不当性を判断し、市民などの権利利益を救済することを目的としています。

主な見直し内容

公正性の向上・点検の強化(審理の見える化)

▼審理員による審理手続きの導入

職員のうち処分に関与しない者が審理員となり、審査請求人および処分庁の主張を公正に審理します。

▼第三者機関への諮問手続きの導入

裁判について、有識者で構成される第三者機関が審査庁の判断の妥当性を点検します。市では八潮市行政不服審査会を設置し、裁判に関する点検を行います。なお、審査請求人が希望しない場合などには諮問を不要とするなど、より迅速な手続きに配慮します。

▼審査請求人の権利の拡充

証拠書類などの閲覧に加え、謄写(写しの交付)や、口頭意見陳述において処分庁への質問ができるようになります。審理員や八潮市行政不服審査会の委員は、自己の利害に関係する議事には参加することができません。

※情報公開請求や個人情報開示請求などに関する処分については、審理員による審理手続きは行わず、従来どおり八潮市情報公開・個人情報保護審査会による手続きとなります。

利便性の向上・使いやすくするための見直し

▼審査請求期間の延長

不服申立てをすることができ期間が、60日から3カ月に延長されました。

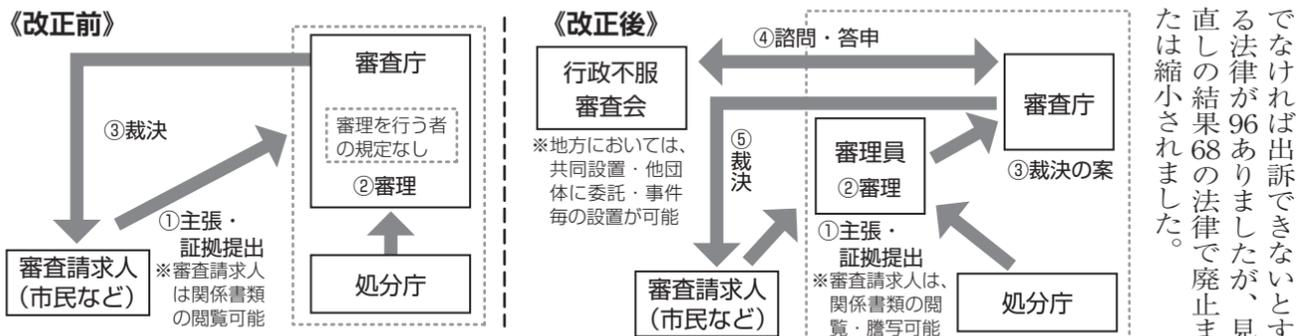
▼不服申立手続の一元化

改正前は、上級行政庁がない場合は、処分庁に「異議申立て」をすることになっていましたが、改正後は「審査請求」に一元化されました。

▼不服申立前置の見直し

行政庁が行った処分などに不服がある場合に不服申立てをするか、直ちに訴訟するかは、市民などの選択が原則となっています。改正前は不服申立てに対する裁決を経た後

問 総務人事課 ☎2330



公共下水道に早めの接続を!

公共下水道は、衛生的なまちづくりに欠かせない施設です。公共下水道が整備されると、清潔で快適な水洗トイレが使えるようになります。蚊やハエのいない住みよい、きれいな街になります。平成28年4月1日現在、公共下水道を使用できる区域は約75ヘクタールになり、下水道普及率も約75パーセントになりました。

4月1日から新たに使用できる区域

八條・鶴ヶ曾根・二丁目・木曾根・南川崎・伊勢野・古新田・大原・大曾根・中馬場・南後谷のそれぞれ一部(左の図のとおり)

受益者負担金

4月1日から新たに公共下水道を使用できる土地については、平成28年度受益者負担金の賦課対象となります。対象となる方には、内容確認・納付方法などについて個別に通知します。

下水道使用料改定

平成28年7月1日から下水道事業運営の健全化を図るために下水道使用料を改定します。ご理解とご協力をお願いします。なお、水道料金について、変更はありません。

下水道の正しい使い方

大切な下水道管をいたためた、詰まらせたりしないため次のことを守りましょう。

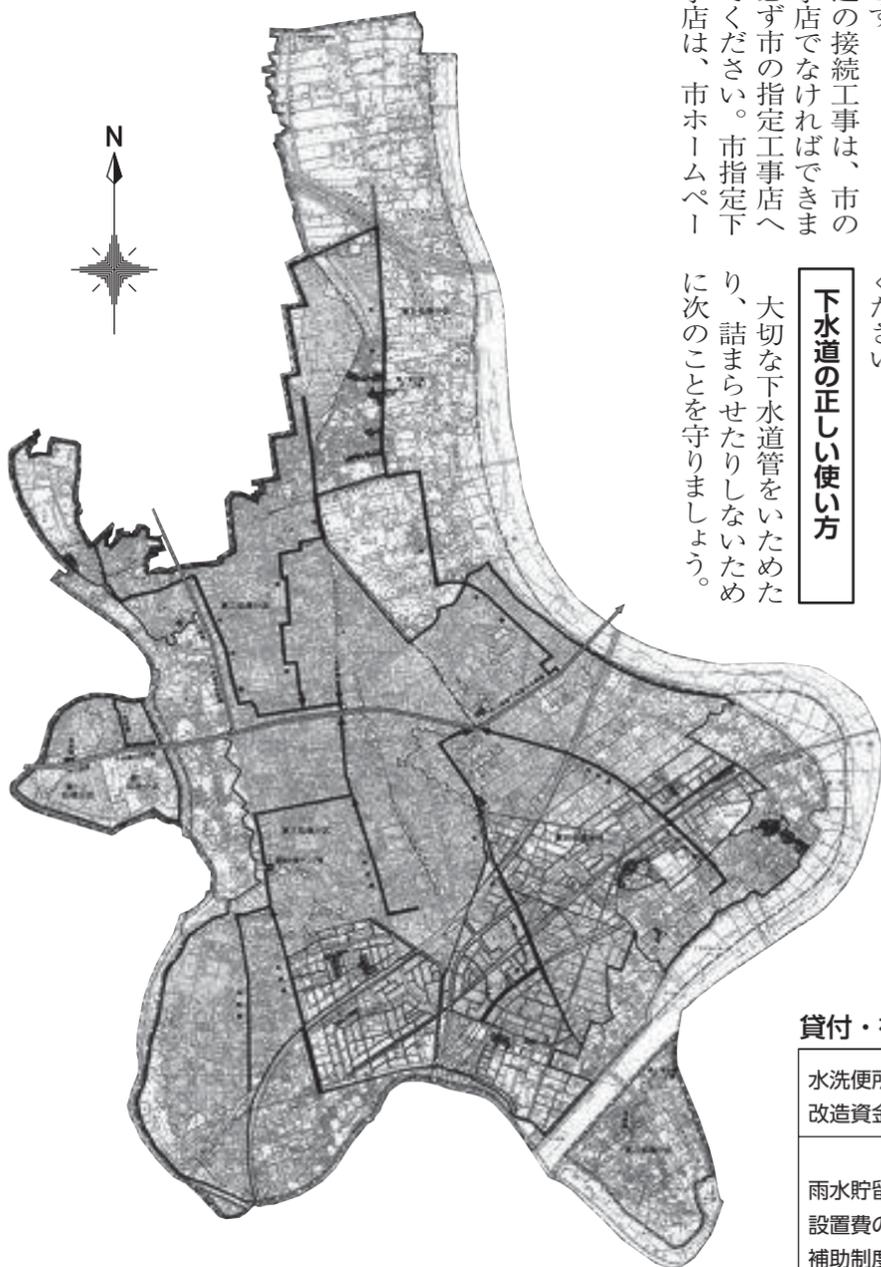
貸付・補助制度

水洗便所等 改造資金貸付	貸付金の限度額…40万円<無利子> 返済方法…貸付を受けた翌月から毎月1万円
雨水貯留施設 設置費の 補助制度	既存浄化槽(単独・合併浄化槽)の改造 補助額…8万円
	市販の雨水貯留槽の設置 補助額…費用の2分の1以内(限度額2万5,000円)

※貸付・補助の条件などがあるため、事前にご相談ください。

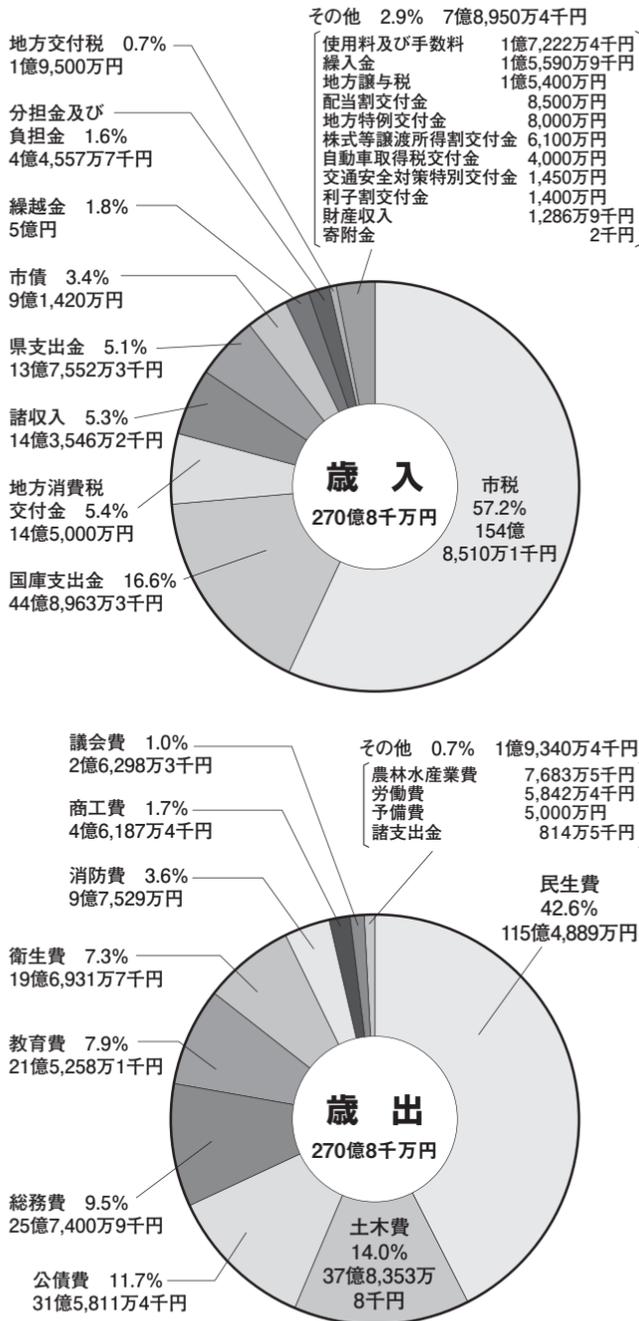
問 下水道課 ☎4222

公共下水道平面図



…平成28年4月1日から新たに使用できる区域

一般会計の歳入・歳出予算



平成28年度会計別予算総括表

(単位:千円、%)

会計区分	平成28年度 予算額 A	平成27年度 予算額 B	対前年度比	
			増減額 C(A-B)	増減率 C/B×100
一般会計 (ア)	27,080,000	29,100,000	△2,020,000	△6.9
国民健康保険	11,119,049	11,788,586	△669,537	△5.7
公共下水道	4,493,000	3,648,000	845,000	23.2
稲荷伊草第二 土地区画整理	88,500	260,500	△172,000	△66.0
鶴ヶ曾根・二丁目 土地区画整理	260,400	133,400	127,000	95.2
大瀬古新田 土地区画整理	503,300	484,800	18,500	3.8
西袋上馬場 土地区画整理	727,600	715,100	12,500	1.7
南部東一体型特定 土地区画整理	1,619,800	1,856,900	△237,100	△12.8
介護保険	4,505,750	4,085,749	420,001	10.3
後期高齢者医療	790,382	720,724	69,658	9.7
計 (イ)	24,107,781	23,693,759	414,022	1.7
上水道事業会計 (企業会計) (ウ)	3,026,453	3,168,793	△142,340	△4.5
合計 (ア+イ+ウ)	54,214,234	55,962,552	△1,748,318	△3.1

※△は-(マイナス)を表す

平成28年度市の予算をお知らせします

一般会計予算は270億8千万円(前年度比20億2千万円の減)

平成28年度当初予算は、「第5次八潮市総合計画」のスタートの予算です。市民生活に密着した社会資本の整備や需要が拡大する子ども子育て支援事業を中心に、「第5次八潮市総合計画」で掲げる、将来都市像「住みやすさナンバー1のまち 八潮」を実現するため、「選択と集中」という視点で、事業の必要性・優先度や事業効果、さらに経費の内容などを徹底的に検証し、編成しました。

なお、小中学校耐震補強工事の終了などにより、一般会計予算は対前年度比6.9パーセントの減となりました。

圃財政課 内306

一般会計予算の主な事業 (※第5次八潮市総合計画の分野別将来目標ごとに整理したもの)

- 1 教育文化・コミュニティ**～学びとつながりを大切にするまち～
 - ①学力向上の推進(学習塾連携業務委託料).....3,253千円
 - ②学校施設の整備(特別教室扇風機設置工事費など).....30,319千円
 - ③学校給食の充実.....618,013千円
 - ④幼稚園就園奨励事業.....160,331千円
 - ⑤資料館施設の改修(古民家薬医門脇袖堀改修工事費).....4,060千円
 - ⑥文化財の保存・継承(文化財振興事業助成金).....300千円
 - ⑦コミュニティ活動の推進(コミュニティ助成金).....2,500千円
 - ⑧DV被害者等に対する相談体制の充実.....1,929千円
- 2 健康福祉・子育て**～誰もがいきいきと暮らせるまち～
 - ①食育の推進(第2次八潮市食育推進計画の策定).....2,401千円
 - ②がん検診の充実.....53,507千円
 - ③八潮市内一周駅伝大会の充実.....3,200千円
 - ④地域福祉の推進(第2次八潮市地域福祉計画の策定).....7,699千円
 - ⑤臨時福祉給付金の支給.....132,893千円
 - ⑥障がい者福祉の充実(基幹相談支援センター業務委託料).....4,862千円
 - ⑦子育て支援の推進(子育てひろば事業委託料など).....18,648千円
 - ⑧小規模保育事業の実施.....132,993千円
- 3 防災・防犯・消防・救急**～誰もが安全で安心して暮らせるまち～
 - ①防災行政無線のデジタル化.....37,554千円
 - ②防犯力の強化(青色回転パトロール車貸し出しなど).....535千円
 - ③防犯体制の推進(防犯カメラ設置工事費).....9,006千円
 - ④広域消防体制への支援.....975,290千円
 - ⑤交通安全意識の高揚(自転車用ヘルメット購入費補助金など).....3,549千円
 - ⑥交通安全施設の整備(道路照明灯設置工事費など).....15,869千円
 - ⑦消費者保護対策の推進(消費生活相談員報酬・費用弁償).....5,950千円

- 4 産業経済・観光**～地域の特性を活かしたにぎわいと活力のあるまち～
 - ①農業の担い手の育成・確保.....784千円
(中川農地受け手有機肥料購入事業費補助金など)
 - ②農業体験の推進.....300千円
 - ③八潮ブランドの構築(認定シール印刷など).....459千円
 - ④観光の振興(水辺の楽校運営事業補助金).....1,200千円
 - 5 都市基盤・環境**～快適でやすらぎと潤いのあるまち～
 - ①都市計画基礎調査の実施.....7,300千円
 - ②土地区画整理事業の推進.....1,266,855千円
 - ③幹線道路の整備(木曾根北線舗装新設工事費).....50,648千円
 - ④中川河川敷包括占用区域内の整備.....12,690千円
 - ⑤公共下水道事業の推進.....970,000千円
 - ⑥市営住宅の充実(市営住宅整備計画策定業務委託料).....2,052千円
 - ⑦木造住宅耐震化の促進.....1,950千円
 - ⑧し尿処理施設の周辺環境整備の推進.....47,994千円
 - 6 新公共経営**～協働で経営する自主・自律のまち～
 - ①やしお市民まつりへの支援.....4,000千円
 - ②マイナンバー制度への対応(社会保障システム改修委託料).....17,152千円
 - ③広聴・広報の充実(市民意識調査業務委託料).....3,312千円
 - ④アセットマネジメントの導入.....11,556千円
- その他** 第5次八潮市総合計画外の事業
- ①複写式婚姻届の作製.....58千円
 - ②コンビニ交付システムの導入.....44,280千円

※詳しい内容や予算書の全ページ(PDFファイル)は、市ホームページをご覧ください。

第5次八潮市行政改革大綱 実施計画を策定

地方公共団体は、厳しい財政状況の中でも安全かつ良質な公共サービスを確保、効率的に実施できるよう、自主的に行政改革に取り組むことが求められています。このような中、経営の観点に立脚した行政運営を図り、行政サービスの向上、より健全な財政運営などを推進するため、平成28年度から32年度までの5年間の計画期間とする「第5次八潮市行政改革大綱・実施計画」を策定しましたので、その概要をお知らせします。

行政改革とは

国や県、市などの行政機関の組織や機能を改革することであり、社会環境の変化に対応して、組織の簡素合理化、事務の効率化、職員数や給与の適正化などを行う取り組みのことをいいます。

基本方針

第5次八潮市行政改革大綱・実施計画では、経営の観点に立脚した行政運営を推進するため、資源である「ヒト・モノ・カネ・情報」を最大限に活用し、行政サービスの向上、より健全な財政運営などを推進します。

第5次八潮市行政改革大綱

行政改革を推進していくうえで、主要推進項目として5つの大綱を定め、64の取り組み項目を設定しました。

①市民との協働の推進

多様な市民ニーズに的確に対応するため、市民、市民団体、NPO、議会などと適切な役割分担のもとで連携・協働し、まちづくりに取り組めます。まちづくりに対する参画意欲を高め、多くの市民が参画しやすい環境を目指します。

②公民連携の推進

民間事業者のノウハウや新しい発想を取り入れ、行政サービスの向上を図ります。行政の領域の見直しを行い、効果的・効率的な事業を推進するため、民間事業者への委託やさらなる指定管理者制度の導入などを検討し、公民連携の推進を図ります。

③事務事業の見直し

事務事業の必要性、有効性、効率性を的確に見極め、簡素化・集約化に努めます。市民の期待に応える行政サービスの提供し、市民満足度の高い行政を目指します。

④組織・人材マネジメントの推進

限られた人材を効率的に活用し、最少の人員で最大の効果を挙げることが出来る組織体制の確立を目指します。職員の意識改革や人材育成に取り組み、職員が能力を発揮できる働きがいのある職場環境を目指します。

⑤自主・自律的な財政運営の推進

厳しい財政状況下において、将来にわたり継続して安定した行政サービスを提供できる財政基盤の確立や効率的で適切な資産管理を行うた

閩企画経営課 ☎8855

め、中長期的な視点を持ち、財政の健全化、自主財源の確保を図ります。

推進方法

PDCAサイクルに基づき、実施計画の進行管理や評価を行います。また、毎年度の評価結果は、市ホームページや広報やしおで公表します。

※PDCAサイクルとは、Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Act(改善)の4段階を繰り返すことにより、業務を継続的に改善することをいいます。
※第5次八潮市行政改革大綱・実施計画の取り組み項目は、市ホームページや市役所840情報資料コーナーでご覧ください。



八潮市人口ビジョンおよび八潮市 まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定

人口の将来展望を示す「八潮市人口ビジョン」および平成27年度から31年度までの5年間の計画期間とする「八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要についてお知らせします。

まち・ひと・しごと創生とは

2008年に始まった日本の人口減少は、今後加速度的に進むとされています。まち・ひと・しごと創生とは、人口減少の克服と地方創生をあわせて行うことにより活力ある日本社会を維持することを目指すものです。

人口の将来展望

向と人口の将来展望を示すもの（八潮市推計）になると推計されます。詳しい人口の将来展望などは左上の図のとおりです。

総合戦略の目的

まち・ひと・しごと創生の実現に向けた目標や施策の基本的方向を示すとともに、第5次八潮市総合計画に定めた「平成37(2025)年度の将来目標人口10万人」を達成し、活力を維持するための取り組みを示すものです。

人口ビジョンの目的

人口の現状を分析し、認識を共有し、今後目指すべき方向を示すものです。

総合戦略4つの基本目標

4つの基本目標を定め、37の事業に取り組みます。

【基本目標①】

産業の振興と就業支援によりいきいきと働ける環境づくり

【基本目標②】

都心への近接性や交通アクセスの良さを生かし、市内産品のブランド化などにより、産業を振興するとともに、就業機会を拡大し、就労人口の増加を図ります。

【基本目標③】

人や情報の交流による「住みやすさナンバー1のまち八潮」の発信

【基本目標④】

本市の資源を生かし、魅力を伝えるとともに、訪れたいなるまち・住みやすいまちとしての認知度の向上とイメージアップを図ります。

【基本目標⑤】

また、暮らしに関する情報発信の充実や、市民が集い交

閩企画経営課 ☎476

流できる機会の充実により、住みやすさの向上を図ります。

【基本目標③】

保育や教育の充実による親子が安心できる子育て環境づくり

【基本目標④】

自助・共助・公助の充実による安全・安心なコミュニティの形成

【基本目標⑤】

地域の安全・安心を支える知識の普及や体制強化のための支援など、互いに支えあい学びあひながら安全・安心なコミュニティを形成します。

推進方法

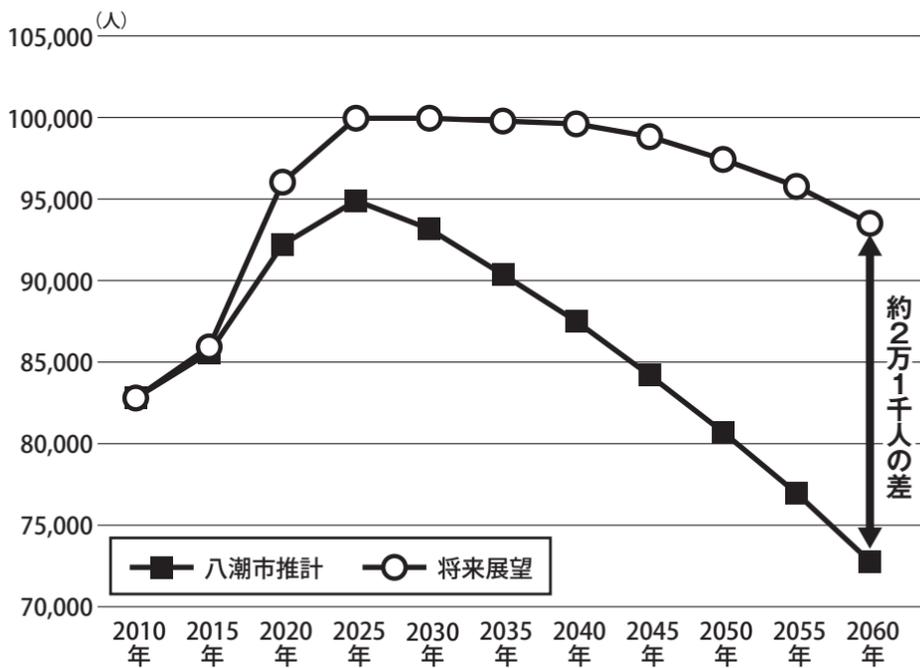
重要業績評価指標(KPI)に基づき進捗状況と成果について評価を行うとともに、八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会の検証を踏まえ、改善を図ります。

※重要業績評価指標(KPI)

とは、Key Performance Indicatorの略称で、施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標のことをいいます。

※「八潮市人口ビジョン」および「八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」は市ホームページや市役所840情報資料コーナーでご覧ください。

人口の将来展望・八潮市推計



市政の執行状況および施政方針

平成28年第1回市議会定例会が2月29日から3月18日まで開催され、市長が開会初日に前定例会以降の市政執行の概要と施政方針について報告しました(一部抜粋。全文については、市ホームページに掲載)。

市政の執行状況

1 かいつき 新時代を支える 都市の形成

▼「地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会」で、2月4日に国土交通大臣、2月9日に埼玉県知事、2月16日に茨城県知事に対し、要望活動を実施。

▼2月15日、東武バスセントラル株式会社に対し、バスの増便やルートの見直しなどについて要望活動を実施。

▼2月16日、首都圏新都市鉄道株式会社に対し、東京駅への延伸および八潮駅への快速列車の停車などについて要望活動を実施。

▼平成28年度から37年度までを計画期間とする「八潮市まちの景観と空家等対策計画」を策定。

▼平成28年1月末における有収水量は、80万2004立方メートルで、前年同期と比較し、8万5524立方メートルの減少。

▼水道料金の調定額は、15億3073万円となり、前年同期と比較し、消費税抜きで2592万円の減少。

2 やすらぎ 心やすらぐ安全な 生活環境の形成

▼1月19日、「オウム真理教対策関係市区町連絡会」で、

法務大臣および公安調査庁長官に対し、地域住民の不安解消を図るための法整備について、要望活動を実施。

▼2月7日、八潮メセナで、第5回八潮市環境推進大会を開催し、やしお環境賞などの表彰、講演会などを実施。

▼2月13日、エイトアリーナで、「避難所開設および運営に関する研修会」を開催。

▼2月28日、消費生活展で、環境にやさしい消費活動の啓発活動を実施。

▼昨年1年間の火災発生件数は13件で、前年同期と比較して15件の減少。

▼昨年1年間の救急出場件数は3866件で、前年同期と比較して108件の増加。

3 ふれあい 明るく生きがいに みちた社会の形成

▼1月8日、保健センターで、「こころの健康講座」を、2月22日、「ママのこころの健康講座」を開催。

▼1月22日、老人福祉センター寿楽荘で、「平成27年度寿大卒業式」の卒業式が行われ、男性3人、女性35人の、合計38人が卒業。

▼1月29日、エイトアリーナで、介護予防講演会「カラダに効くウォーキング」を開催し、88人が参加。

▼1月31日、2月1日、平成27年8月から開始した健康長寿埼玉モデル事業「やしお毎

日1万歩運動」の閉講式および測定会を開催し、108人が参加。

▼1月7日、トラックに宝船を載せた「新年初荷パレード」を開催。

4 ちから 活気あふれる 産業の形成

▼1月13日、八潮メセナで、「第41回八潮市農業祭」に出展した優秀な農産物などの生産者を表彰。

▼1月26日、平成27年度の「八潮市優良技術者・技能者表彰式」を開催し、2人を表彰。

▼2月8日、一店逸品運動の参加事業者を対象に、専門家による店舗診断を実施。

▼2月28日、「第25回八潮市消費生活展」を開催。

▼経営改善支援事業として「八潮こだわりのモノづくり企業50社」を発行。



新年初荷パレード

5 はぐくみ 明日の八潮を担う 人づくり環境の形成

▼12月22日、八潮メセナで、八潮こども夢大学の修了式を行い、56人に修了証書を授与。

▼1月10日・11日、八幡図書館で、「ぬいぐるみのおとまり会」を、1月9日から11日、八幡図書館で、「本の福袋」を開催。

▼1月11日、八潮メセナで、成人式を開催し、56人が参加。

▼1月24日、「第51回八潮市内一周駅伝大会」を開催。



第51回八潮市内一周駅伝大会

▼2月14日、八幡公民館で、人権講座「インターネットと人権」を、2月25日、料理教室「気軽にできるおもてなし料理」を開催。

▼2月23日、八潮メセナで、「小中一貫教育合同報告会」を開催。

▼1月11日、八潮メセナで、成人式を開催し、56人が参加。

▼1月24日、「第51回八潮市内一周駅伝大会」を開催。

▼1月30日、八潮メセナで、第35回企画展「肥やしとトイレ暮らしを支えたバックグラウンド」を、また「八潮市とつくばエクスプレス」八潮駅と歩んだ10年を振り返る」の2つの展示会を開催。

▼1月30日から2月1日、やしお生涯学習館で、生涯学習学校開放講座の合同作品展を開催。

▼1月30日、八潮メセナで、市民大学大学院の研究発表会を、2月13日、市民大学2学年による自主研究発表会を開催。

▼1月31日、2月7日・14日、市民活動応援講座「心が通うコミュニケーション術」を開催。

施政方針

平成28年度の本市の財政運営の見通しは、歳入においては、法人市民税で税制改正の影響により減額が見込まれるものの、個人市民税などで増額が見込まれるため、市税全体では、若干の増額が見込まれています。

歳出においては、人件費では消防広域化に伴う大幅な減額が見込まれるものの、扶助費では子ども医療費の平年度化や各種福祉給付費の増加により増額が見込まれ、特別会計への繰入金についても、多額の一般財源が必要になると見込まれています。

そのため、平成28年度当初予算の編成にあたっては、限られた財源を有効かつ効率的に活用するため、「選択と集中」という視点で、事業の必要性・優先度・事業効果・経費の内容などを徹底的に検証し、予算編成を行いました。

④お口の健康教室

回 5月23日(月) 午後1時30分～3時30分
内 歯科衛生士による歯磨きの指導など
持 タオル
定 20人(申込順)
費 無料

⑤おいしく食べよう栄養教室

回 5月17日(火) 午前10時～午後0時30分
内 食生活改善推進会によるバランスの良い食事についての講話や調理実習
持 エプロン、三角巾
定 20人(4月15日から申込順)
費 500円(食材料費)

③～⑤共通

場 保健センター
対 市内在住で65歳以上の方
申 長寿介護課 ☎448
※4月1日より申し込み先が変わりましたのでご注意ください。

65歳からの健康づくり ～介護予防で元気アップ!

- ①若返るぞ! シニア体操教室
- エイトアリーナ(鶴ヶ曾根体育館)
 - 回 5月23日～8月1日(6月20日を除く毎週月曜日・全10回※7月19日は火曜日) 午前10時～11時30分
 - 定 120人(申込順)
- 文化スポーツセンター
 - 回 5月20日～7月22日(毎週金曜日・全10回) 午前10時～11時30分
 - 定 100人(申込順)
- コミュニティセンター
 - 回 5月10日～7月12日(毎週火曜日・全10回) 午前10時～11時30分
 - 定 40人(申込順)
- ゆまにて
 - 回 6月1日～8月3日(毎週水曜日

- ・全10回) 午前10時～11時30分、午後1時30分～3時
- 定 各30人(申込順)
- 八潮市民館
 - 回 5月19日～7月21日(毎週木曜日・全10回) 午前10時～11時30分
 - 定 40人(申込順)
- 八潮メセナ・アネックス
 - 回 5月18日～7月27日(6月22日を除く毎週水曜日・全10回) 午前10時～11時30分
 - 定 40人(申込順)
- 資料館
 - 回 5月13日～7月15日(毎週金曜日・全10回) 午前10時～11時30分
 - 定 40人(申込順)
- ②介護予防健康体操教室
 - 回 5月10日～8月2日(毎週火曜日・全10回) 午前10時～11時30分、午後1時～2時30分、午後3時～4時30分
 - 場 保健センター
 - 定 各40人(申込順)

- ①②共通
- 対 市内在住で65歳以上の方
- 持 室内用運動靴(八潮メセナ・アネックス、資料館は不要)、飲み物、タオル
- 費 無料
- 申 長寿介護課 ☎448
- ※他会場の体操教室との同時参加はできません。
- ③いきいきヘルスアップ(肥満予防)教室
 - 回 5月16日～7月25日(6月20日、7月4日・18日を除く毎週月曜日・全8回) 午前10時～正午(6月13日の調理実習日は午後0時30分まで)
 - 内 調理の工夫と運動など
 - 持 室内用運動靴、飲み物、タオル(調理実習日のみエプロン、三角巾)
 - 定 20人(申込順)
 - 費 無料(調理実習日のみ食材料費500円)